

6月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター
平日 9:00~14:00 (お弁当タイム11:45~)

- 3日(火) 保健師による身体計測
※母子手帳持参
- 10日(火) ペットボトルでミニ菜園
- 17日(火) パネルシアター
- 24日(火) お誕生会
- 6日(金)、13日(金)、20日(金)、27日(金)
うたって遊ぼう

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日 8:30~12:00
14:00~15:30

- 3日(火) 体を動かして遊ぼう
- 10日(火) 「歯の健康について」
歯科衛生士によるおはなし
- 17日(火) おはなしのポケット
- 24日(火) お誕生会

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日 9:00~14:00

- 3日(火) 歯のおはなし
- 10日(火) おはなしだいすき
- 19日(木) 子育て講座
- 24日(火) お誕生会

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00~14:00

- 3日(火) みんなで遊ぼう
- 10日(火) おはなしのポケット
- 17日(火) みんなでクッキング
「パンを作ろう」
※要予約、参加費100円
- 24日(火) お誕生会



児童手当の現況届は6月30日(月)までに

児童手当の現況届は、6月1日現在における養育状況等を記載し、引き続き児童手当を受けられるかどうかを確認するためのものです。該当者には、あらかじめ市から関係書類を送付しますので、現在、児童手当を受給されている方は、お早めに現況届を提出してください。なお、現況届の提出がない場合は、6月分からの児童手当を受給することができませんのでご注意ください。

提出期限 6月30日(月) 提出先 こども相談室、各支所、各住民センター
☎ こども相談室 (☎22-1677) へ



6月

つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30~11:30
日程 11日(水) 桑野公民館
18日(水) 加茂谷公民館
25日(水) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは
3日(火)、6日(金)、10日(火)、13日(金)、
17日(火)、24日(火)、27日(金)
☎ こども課 (☎22-1593) へ

おひさまひろば 平日 9:00~16:00

(※=要予約)

- 2日(月) シャボン玉大会
(雨天時：3日→4日→5日)
- 6日(金) 高齢者とのふれあい会※
- 9日(月) 健康相談・発育計測
- 11日(水) クリーン作戦※
- 12日(木) ミュージックケア(乳児)※
- 13日(金) 父の日のプレゼント作り
- 16日(月~20日) フリーマーケット
- 19日(木) ミュージックケア(幼児)※
- 23日(月) 発育計測
- 26日(木) お誕生会
- 27日(金) おはなしコロリン
- 30日(月) 笹飾り製作

※行事によっては有料、申込みが必要となりますのでくわしくは、お問い合わせください。

☎ 那賀川子育て支援センター
(☎0885-38-1163) へ



病児病後児保育だより

●おはなしひろば

ぜひ親子で気軽にお越しください。
日時 6月14日(土) 14:00~15:00
場所 岩城クリニック3階 保育室
内容 絵本の読み聞かせ、うた、出し物
手作りおやつ提供もあります。
☎ 岩城クリニック病児病後児保育
(☎080-1998-7476) へ

かもだ岬温泉保養センター

【6月の休館日(月曜日)】

2日、9日、16日、23日、30日

☎ かもだ岬温泉保養センター
(☎21-3030) へ

子育て一言メモ

—まずは、私たち大人から—

「おはようございます」
毎朝、通勤する時に出会う数人の小学生は、元気にあいさつをしてくれます。うちの人がきちんと教えているのかなあ、それとも学校の先生が教えているのかなあと思いつつ、私はうれしい気持ちになります。
そういえば、私が子どもだった数十年前は近所の大人の人が、子どもの顔を見たら「おはよう」とか「こんにちは」と先に声をかけてくれて、それで私たちはあいさつを学んできたように思います。昨年、外国から留学してきている韓国やオーストラリア、インドネシアの方々とお話する機会がありました。どの国の方も、「日本人は、道で出会った知らない人でも、よくあいさつをしてくれるのが最初は不思議だったけど、慣れたらすごくいい習慣だなあと思えるようになってきた。こういう国はほかにはないね」と話されていました。
あいさつは、日本の伝統的な文化であり、日本人の心なのかもしれませんね。まず身近な周りの子たちから、そして阿南市じゅうの子たちへ、あいさつがちゃんとできる子を私たち大人が育てていきたいですね。 **学校教育課**